

鶏足山 (431m) 月例山行報告

[山行日] 1月21日(土)・晴れ

[集合場所] 下野道の駅8時

[交通・費用] 車2台、600円

[メンバー] CL: 島田・SL高崎・大町・梶内・仙石・
高木・福村明・福村都代子・前沢・横田・大島

[コースタイム]

下野道の駅8:00＝焼森山登山口9:20－

焼森山鶏足山分岐－焼森山手前－鶏足山11:20－

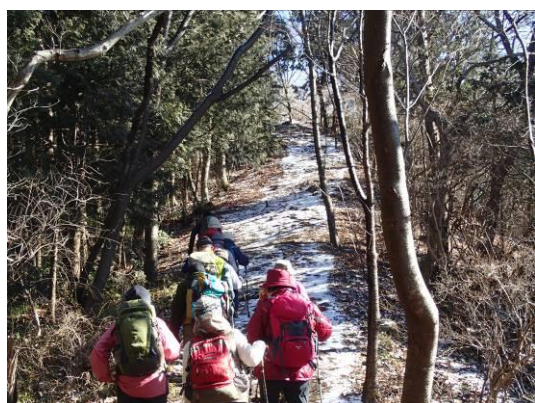
見晴らし台11:30(昼食)12:00－

焼森山登山口13:10＝下野道の駅15:00



昨日は小雪がちらつき、翌日の様子に気をもめたが、今日は昨日と違って変わって穏やかな天気になった。うっすらと残ったきのうの雪が静かな冬の山歩(さんぽ)道を彩る。なんだかいい感じだ。冬はこれ位ゆったり歩くのがちょうど良い。山頂で暖かな日の光を浴びながら、季節は春に向かってるんだなーと感じた。

by H.0



登山前日の金曜日。栃木県地方雪。昨年からの天候は、英国がEUからの離脱・トランプ大統領、世界がどこに進むか分からない中の、天候異常。(前者2つとは、関係ないか?) 積雪量は少ないだろうと判断し、決行。雪があれば、焼森山の手前の危険な個所で引き返し、今年の干支、鶏足山をめざせば良いと考えた。

鶏足山は、弘法大師が、護摩行を行ったと言われている山である。けいそくせん(鶏足山)は、釈迦の弟子(迦葉・かしょう)が入寂したと伝えられる鶏足洞がある山、仏教の流れで命名されたのではないか(筆者の考え)

久しぶりのゆっくり集合。朝8時下野道の駅に12名が集合。2台に分乗し、東方40km先をめざす。焼森山登山口にはトイレが無いので、手前の、いい里さがわ館に寄る。新鮮なイチゴ・野菜・卵が、目に入る。心が、山の魅力依り、食べ物に移る。予定の行動以外に足が、手が動く。分近く待って、登山口へ。

側道に入ると、路面が真っ白。寒さ対策を十分して、登めた。最初は、なだらかな、広い登山路が、続く。山裾かく傾斜がきつくなる。衣服調整。風も無く、落ち葉の上に、雪が残るが、足元を確認しながらゆっくり登る。このルーメインでは無いようで、登山者は少ない。綺麗に手入れさ杉林の中を会話も、途切れず、1時間で分岐に到着。左に焼森山に向かう。山頂手前の岩を巻く所(危険個所)には、ついで。状況を説明し、山頂を諦め、鶏足山に向かう。

山山頂から富士山が見えるはずが、雲に遮られ残念だ。茨城側は、太平洋まで見えそう?

食事予定の見晴らし台に向かう。道は、広くなったが、下り傾斜面に雪が残っている。歩幅を小さく、注意深く下る。見晴らし台での展望は、良いはずが、日光方面、那須方面は雪雲。心配した風は強くなく、手作りの惣菜・果物・舶来のチョコ・コーヒーをゆっくりと味わった。下りは、早い。1時間で、下山。新鮮野菜をたっぷり買い、お団子を食べて、甘酒を飲んで、道の駅に向かった。



20

り始
ら狭
少々
トは、
れた、
折れ
雪が
鶏足

(島田)